

主題名「相手の立場に立つ」

(親切、思いやり)

教材名「最後のおくり物」

<本時のねらい>

○相手に対して思いやりの心もち、親切にすることは、よりよい人間関係を築く上で欠かせないことです。教材文の登場人物の心情を考慮を通して、相手の立場を考えて思いやりのある行動をとろうとする心情を育てることをねらいとした授業です。



①アンケートの結果を見て、「思いやり、親切」ってどんなことだろう？



②教材文の前半部分を読んで、ジョルジュじいさんの思いを考えよう。



③ジョルジュじいさんは「なぜ？」ロベータに金を渡していたのだろう？



④後半部分を読んで、前半では分からなかったジョルジュじいさんの思いを考えよう。



⑤ロベータは最後のおくり物を受け取ってどんなことを思ったのだろう？



⑥教材文を通して、自分が考える「思いやり、親切」ってどんなことだろう？



⑦これから自分は周りの人とどうかかわりながら生活していこうと思うかな？



⑧まとめ：話し。「みんなからもらった思いやり」

<「深い学び」の実現に向けての手だて>

- ・補助発問 ⇒ 児童の発表に対して適宜、補助発問を行うことで道徳的価値に迫るとともに、より深い考えを表出させる。
- ・教師との対話 ⇒ 内容への問いかけを行うことで、児童の考えを整理、統合したり、別の表現に言い換えさせたりする。

<道徳的価値と自分とのかかわり>

- ・これから周りの人とどうかかわっていくか。 ⇒ 「相手が困っていたら自分にできることをする。」 「自分のこと以上に相手のことを考えて行動する。」